

令和5年度
あまっ子ステップアップ調査
分析について

2

1 調査目的

- ・学校は、児童生徒の学力と学習状況を把握することで、一人一人に応じた指導の充実や学習状況の改善を図る。
- ・教育委員会は、教育施策の成果と課題について検証し、その改善を図ることで、教育活動に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2

2 実施日および調査内容ごとの人数

尼の未来 作っているんだ この仕事
尼崎市教育委員会

小学校…令和5年12月8日(金)／中学校…令和6年1月11日(木)

学 年	学力調査					生活実態調査
	国語	算数・数学	英語	社会	理科	
小学1年生	3,071	3,074				3,090
小学2年生	3,107	3,115				3,143
小学3年生	3,021	3,023				3,049
小学4年生	3,127	3,131				3,151
小学5年生	3,160	3,164				3,184
小学6年生	3,212	3,219				3,227
中学1年生	2,840	2,838	2,842	2,846	2,848	2,851
中学2年生	2,758	2,761	2,755	2,759	2,756	2,766

3 学力調査

尼の未来 作っているんだ この仕事
尼崎市教育委員会

概要

学習指導要領に示されている目標や内容に照らしたテスト形式の全国共通の問題で、次の内容の定着度を調査した。

- ・基礎的・基本的な内容(約70%)
- ・発展的な内容(約30%)

3 学力調査

目標値(%)
各教科において「おおむね満足」といえる正答率

学力層別人数割合(%)
全国の総受検者(人数非公表)を得点順に25%ずつA～D層に分け、本市においてどの層にどれだけの人数がいるかを表した割合

達成率(%)
「目標値」を上回った児童生徒の人数割合

		目標値を達成した人数割合 達成率 (%)	令和5年度 総受検者を母集団とした 学力層別人数割合 (%) と前年比							
			A層		B層		C層		D層	
一	国語	77.2 (—)	27.5 (—)	24.1 (—)	23.3 (—)	25.1 (—)				
年	算数	87.7 (—)	29.1 (—)	26 (—)	24.5 (—)	20.4 (—)				

3 学力調査

(表1) 小学校における達成率と学力層別人数割合

		目標値を達成した人数割合 達成率 (%)	令和5年度 総受検者を母集団とした 学力層別人数割合 (%) と前年比							
			A層		B層		C層		D層	
一	国語	77.2 (—)	27.5 (—)	24.1 (—)	23.3 (—)	25.1 (—)				
	算数	87.7 (—)	29.1 (—)	26 (—)	24.5 (—)	20.4 (—)				
二	国語	81.8 (+3.4)	26.6 (+1.0)	22.7 (-3.6)	25.8 (+0.5)	24.9 (+2.2)				
	算数	83.7 (-1.4)	27.4 (-2.2)	25.8 (-3.6)	24.8 (+3.1)	22.1 (+2.8)				
三	国語	70.7 (-9.6)	28.2 (+3.2)	25.5 (+1.4)	23.2 (-1.1)	23.2 (-3.3)				
	算数	80.8 (+4.4)	28.4 (+2.8)	25.1 (-1.8)	24.8 (-0.2)	21.7 (-0.8)				
四	国語	72.8 (+0.3)	28.4 (-0.4)	25.4 (+0.7)	22.7 (-0.9)	23.6 (+0.7)				
	算数	78.1 (-1.8)	27.6 (-0.7)	25.7 (+1.0)	25.3 (+1.4)	21.4 (-1.7)				
五	国語	73.2 (-2.3)	29.5 (+3.0)	25.6 (+1.8)	21.8 (-3.3)	23.1 (-1.5)				
	算数	68.5 (-6.8)	27.9 (+1.3)	25.6 (+0.5)	24.5 (-0.3)	22.1 (-1.5)				
六	国語	71.9 (-4.0)	26.1 (-2.4)	24.8 (-1.3)	24.6 (+0.2)	24.5 (+3.6)				
	算数	79.4 (+8.9)	28.5 (-1.6)	25.7 (+0.5)	24.7 (+1.9)	21.1 (-0.7)				

…3pt以上の改善

…3pt以上の低下

赤字…4層の中で最も割合が高い

()内の数字は、同一母集団における昨年度(R4)との差を示す。

3

3 学力調査

尼の未来 作っているんだ この仕事
沼津市教育委員会

(表1)小学校における達成率と学力層別人数割合

まとめ

・小学5年の算数の達成率は、全体と比べ低い結果となっている。

・四層に分けると、全学年全教科でA層の割合が最も高い。

・昨年度多くの学年でD層の割合に減少が見られた。昨年度と比較すると大きい差はないが、25%以下の割合が多く、引き続き減少傾向が見られる。

		目標値を達成した 人数割合 達成率（％）		総受検者を母集団とした 令和5年度 学力層別人数割合（％）と前年比							
				A層		B層		C層		D層	
一年	国語	77.2	（－）	27.5	（－）	24.1	（－）	23.3	（－）	25.1	（－）
	算数	87.7	（－）	29.1	（－）	26	（－）	24.5	（－）	20.4	（－）
二年	国語	81.8	（+3.4）	26.6	（+1.0）	22.7	（-3.6）	25.8	（+0.5）	24.9	（+2.2）
	算数	83.7	（-1.4）	27.4	（-2.2）	25.8	（-3.6）	24.8	（+3.1）	22.1	（+2.8）
三年	国語	70.7	（-9.6）	28.2	（+3.2）	25.5	（+1.4）	23.2	（-1.1）	23.2	（-3.3）
	算数	80.8	（+4.4）	28.4	（+2.8）	25.1	（-1.8）	24.8	（-0.2）	21.7	（-0.8）
四年	国語	72.8	（+0.3）	28.4	（-0.4）	25.4	（+0.7）	22.7	（-0.9）	23.6	（+0.7）
	算数	78.1	（-1.8）	27.6	（-0.7）	25.7	（+1.0）	25.3	（+1.4）	21.4	（-1.7）
五年	国語	73.2	（-2.3）	29.5	（+3.0）	25.6	（+1.8）	21.8	（-3.3）	23.1	（-1.5）
	算数	68.5	（-6.8）	27.9	（+1.3）	25.6	（+0.5）	24.5	（-0.3）	22.1	（-1.5）
六年	国語	71.9	（-4.0）	26.1	（-2.4）	24.8	（-1.3）	24.6	（+0.2）	24.5	（+3.6）
	算数	79.4	（+8.9）	28.5	（-1.6）	25.7	（+0.5）	24.7	（+1.9）	21.1	（-0.7）

7

3 学力調査

尼の未来 作っているんだ この仕事
沼津市教育委員会

(表2)中学校における達成率と学力層別人数割合

		目標値を達成した 人数割合 達成率（％）		総受検者を母集団とした 令和5年度 学力層別人数割合（％）と前年比							
				A層		B層		C層		D層	
一年	国語	80.0	（ 14.5 ）	25.6	（ +0.5 ）	23.9	（ -1.3 ）	25.2	（ +1.2 ）	25.2	（ -0.5 ）
	数学	67.0	（ 1.5 ）	30.3	（ +3.0 ）	26.3	（ +0.3 ）	22.6	（ -4.2 ）	20.7	（ +0.8 ）
	英語	71.6	（ － ）	26.6	（ － ）	26.1	（ － ）	24.3	（ － ）	23	（ － ）
	社会	60.3	（ － ）	23.5	（ － ）	24.8	（ － ）	25.2	（ － ）	26.5	（ － ）
	理科	68.3	（ － ）	23.4	（ － ）	23.1	（ － ）	24.3	（ － ）	29.1	（ － ）
二年	国語	69.7	（ -2.5 ）	24.5	（ -1.2 ）	24.5	（ -0.1 ）	25	（ +0.3 ）	26	（ +1.0 ）
	数学	65.6	（ 3.6 ）	30.3	（ -1.2 ）	26.3	（ +2.1 ）	22.3	（ +0.2 ）	21.1	（ -1.1 ）
	英語	55.0	（ -8.5 ）	27.5	（ -0.2 ）	23.6	（ -1.2 ）	24.9	（ +2.5 ）	24.1	（ -1.0 ）
	社会	54.7	（ -1.3 ）	21.4	（ -0.8 ）	23.5	（ +0.7 ）	24.4	（ -0.5 ）	30.8	（ +0.8 ）
	理科	59.4	（ -11 ）	25.6	（ +2.7 ）	23.7	（ -1.5 ）	23.7	（ -0.5 ）	27	（ -0.7 ）

…3pt以上の改善
…3pt以上の低下
赤字…4層の中で最も割合が高い

()内の数字は、同一母集団における昨年度(R4)との差を示す。

8

3 学力調査

尼の未来 作っているんだ この仕事
沼津市教育委員会

(表2) 中学校における達成率と学力層別人数割合

まとめ

- ・四層分析では、中学1年と中学2年に共通して、数学と英語のA層の割合が高く、社会と理科はD層の割合が高い。
- ・数学は、中学1年と中学2年に共通して、A層の割合が30%を超えている。

		目標値を達成した 人数割合 達成率 (%)		令和5年度 総受検者を母集団とした 学力層別人数割合 (%) と前年比							
				A層		B層		C層		D層	
一 年	国語	80.0	(14.5)	25.6	(+0.5)	23.9	(-1.3)	25.2	(+1.2)	25.2	(-0.5)
	数学	67.0	(1.5)	30.3	(+3.0)	26.3	(+0.3)	22.6	(-4.2)	20.7	(+0.8)
	英語	71.6	(-)	26.6	(-)	26.1	(-)	24.3	(-)	23	(-)
	社会	60.3	(-)	23.5	(-)	24.8	(-)	25.2	(-)	26.5	(-)
	理科	68.3	(-)	23.4	(-)	23.1	(-)	24.3	(-)	29.1	(-)
二 年	国語	69.7	(-2.5)	24.5	(-1.2)	24.5	(-0.1)	25	(+0.3)	26	(+1.0)
	数学	65.6	(3.6)	30.3	(-1.2)	26.3	(+2.1)	22.3	(+0.2)	21.1	(-1.1)
	英語	55.0	(-8.5)	27.5	(-0.2)	23.6	(-1.2)	24.9	(+2.5)	24.1	(-1.0)
	社会	54.7	(-1.3)	21.4	(-0.8)	23.5	(+0.7)	24.4	(-0.5)	30.8	(+0.8)
	理科	59.4	(-11)	25.6	(+2.7)	23.7	(-1.5)	23.7	(-0.5)	27	(-0.7)

9

4 生活実態調査

尼の未来 作っているんだ この仕事
沼津市教育委員会

概要

アンケート形式(主に4択)で、次の4つのカテゴリに基づく質問項目について調査した。

- ①学びの基礎力
- ②社会的実践力
- ③学級力
- ④家庭学習力

10

4 生活実態調査

尼の未来 作っているんだ この仕事
尼崎市教育委員会

同一学年集団における6年間(H30～R5)での変化

	①学びの基礎力				②社会的実践力				③学級力				④家庭学習力							
	H30	→	R4	R5	H30とR5差	H30	→	R4	R5	H30とR5差	H30	→	R4	R5	H30とR5差	H30	→	R4	R5	H30とR5差
小1	79.7	→	82.9	82.5	(+2.8)	87.3	→	88.4	88	(+0.7)	85.6	→	87.6	86	(+0.4)	88.1	→	88.7	89.1	(+1.0)
小2	77.6	→	80.8	81.8	(+4.2)	86.6	→	87.3	89.2	(+2.6)	79.6	→	81.6	84	(+4.4)	91	→	92.1	92.7	(+1.7)

平均スコア

各質問の回答を「とても:3、まあ:2、あまり:1、まったく:0」で数値化し、カテゴリー別に0～100の間となるように数値化した値

同一母集団の変化
を見ることができる

11

4 生活実態調査

尼の未来 作っているんだ この仕事
尼崎市教育委員会

(表3)小学校におけるカテゴリー別 平均スコア

赤字…過去6年間(H30～R5)でR5のスコアが最も高い

	①学びの基礎力				②社会的実践力				③学級力				④家庭学習力							
	H30	→	R4	R5	H30とR5差	H30	→	R4	R5	H30とR5差	H30	→	R4	R5	H30とR5差	H30	→	R4	R5	H30とR5差
小1	79.7	→	82.9	82.5	(+2.8)	87.3	→	88.4	88	(+0.7)	85.6	→	87.6	86	(+0.4)	88.1	→	88.7	89.1	(+1.0)
小2	77.6	→	80.8	81.8	(+4.2)	86.6	→	87.3	89.2	(+2.6)	79.6	→	81.6	84	(+4.4)	91	→	92.1	92.7	(+1.7)
小3	70.1	→	73	73.3	(+3.2)	68.9	→	76	76.1	(+7.2)	75.8	→	80.5	79.9	(+4.1)	76.1	→	78.5	78	(+1.9)
小4	63.1	→	66	67.1	(+4.0)	62.2	→	67.6	69.4	(+7.2)	67.2	→	69.7	72.1	(+4.9)	68.5	→	70.6	71.5	(+3.0)
小5	62.4	→	64.7	65	(+2.6)	60.9	→	65.4	65.4	(+4.5)	62.4	→	68.5	68.4	(+6.0)	66.2	→	67.8	67.7	(+1.5)
小6	63.1	→	64.4	64	(+0.9)	62.4	→	65.9	65.9	(+3.5)	64.1	→	68.8	65.7	(+1.6)	65.2	→	65	64	(-1.2)

()内の数字は、同一学年集団におけるH30年度との差を示す。

12

4 生活実態調査

尼の未来 作っているんだ この仕事
尼崎市教育委員会

(表3) 小学校におけるカテゴリー別 平均スコア

	①学びの基礎力				②社会的実践力				③学級力				④家庭学習力							
	H30	→	R4	R5	H30とR5差	H30	→	R4	R5	H30とR5差	H30	→	R4	R5	H30とR5差	H30	→	R4	R5	H30とR5差
小1	79.7	→	82.9	82.5	(+2.8)	87.3	→	88.4	88	(+0.7)	85.6	→	87.6	86	(+0.4)	88.1	→	88.7	89.1	(+1.0)
小2	77.6	→	80.8	81.8	(+4.2)	86.6	→	87.3	89.2	(+2.6)	79.6	→	81.6	84	(+4.4)	91	→	92.1	92.7	(+1.7)
小3	70.1	→	73	73.3	(+3.2)	68.9	→	76	76.1	(+7.2)	75.8	→	80.5	79.9	(+4.1)	76.1	→	78.5	78	(+1.9)
小4	63.1	→	66	67.1	(+4.0)	62.2	→	67.6	69.4	(+7.2)	67.2	→	69.7	72.1	(+4.9)	68.5	→	70.6	71.5	(+3.0)
小5	62.4	→	64.7	65	(+2.6)	60.9	→	65.4	65.4	(+4.5)	62.4	→	68.5	68.4	(+6.0)	66.2	→	67.8	67.7	(+1.5)
小6	63.1	→	64.4	64	(+0.9)	62.4	→	65.9	65.9	(+3.5)	64.1	→	68.8	65.7	(+1.6)	65.2	→	65	64	(-1.2)

まとめ

- ・本調査開始(H30)から、小学6年の「家庭学習力」を除き肯定的な値が増加している。
- ・小学2年から小学5年まで「社会的実践力」が過去一番大きい値となった。
- ・どのカテゴリーも、学年が上がるにつれ、値が低くなっている。

13

4 生活実態調査

尼の未来 作っているんだ この仕事
尼崎市教育委員会

(表4) 中学校におけるカテゴリー別 平均スコア

赤字…過去6年間(H30～R5)でR5のスコアが最も高い

	①学びの基礎力				②社会的実践力				③学級力				④家庭学習力							
	H30	→	R4	R5	H30とR5差	H30	→	R4	R5	H30とR5差	H30	→	R4	R5	H30とR5差	H30	→	R4	R5	H30とR5差
中1	58.3	→	61.4	61.4	(+3.1)	54.8	→	61	61.3	(+6.5)	54.7	→	60.9	62.8	(+8.1)	58	→	61.4	60.3	(+2.3)
中2	56.4	→	59.3	60.2	(+3.8)	53.9	→	60	61.2	(+7.3)	54.8	→	63.2	61.9	(+7.1)	54.4	→	57.5	57.8	(+3.4)

()内の数字は、同一学年集団におけるH30年度との差を示す。

14

4 生活実態調査

尼の未来 作っているんだ この仕事
沼津市教育委員会

(表4) 中学校におけるカテゴリー別 平均スコア

	①学びの基礎力				②社会的実践力				③学級力				④家庭学習力			
	H30 → R4	R5	H30とR5差		H30 → R4	R5	H30とR5差		H30 → R4	R5	H30とR5差		H30 → R4	R5	H30とR5差	
中1	58.3 → 61.4	61.4	(+3.1)		54.8 → 61	61.3	(+6.5)		54.7 → 60.9	62.8	(+8.1)		58 → 61.4	60.3	(+2.3)	
中2	56.4 → 59.3	60.2	(+3.8)		53.9 → 60	61.2	(+7.3)		54.8 → 63.2	61.9	(+7.1)		54.4 → 57.5	57.8	(+3.4)	

まとめ

- ・本調査開始(H30)から、どのカテゴリーも肯定的な値が増加しているが、その中でも、今年度は「学びの基礎力」と「社会的実践力」において、過去6年間で値が最も高かった。
- ・「学びの基礎力」と「家庭学習力」は、本調査開始(H30)と今年度を比べると、他のカテゴリーと比べてやや伸び率は低い。